



特定非営利活動法人 日本オリンピック・アカデミー (JOA)

2025年度 第3回 JOAコロキウム(談話会) 通算255回

# ミラノ・コルティナ2026冬季大会を ムーブメントの観点から振り返る

ミラノ・コルティナ大会には、

「分散開催」「会場間の距離の長さ」などの特徴がありました。  
現地では何が起き、どのようなムーブメントが展開されていたのでしょうか。  
JOC強化担当と、報道関係者の実体験に基づいて話題提供いただき、  
大会の実際と今後の展望などについて語り合しましょう。

- ・開／閉会式会、競技会場、選手村などにおいて、  
Team Japanの統一感やオリンピックの理念（オリンピズム）や価値の  
共有／発信を実現するために準備していた事柄の成果、課題は？！
- ・国際交流はどのように行われていた？！
- ・選手村の「休戦の壁画／Truce Mural」は？！ などなど

参加無料

3.28 土

13:00-14:30

オンライン開催  
(ZOOM)

13:00

はじめに

青柳 秀幸 (JOA普及・啓発委員会／清和大学)

13:10

選手派遣および現地における活動の視点から振り返る

鈴木 和馬 氏

(日本オリンピック委員会：  
強化部 アシスタントマネージャー)

2016年より現職。  
主にオリンピックをはじめとする国際総合競技  
大会における TEAM JAPAN選手団の編成派遣  
業務（事前視察や選手のエントリー、大会期間  
中の選手村における選手団運営等）に従事。  
2026大会ではセーフガーディングオフィサーとしても活動。



13:35

報道関係者による、現地における活動の情報共有

話題提供者：調整中



14:00

談話、情報・意見交換 (自由退室)



～ お申し込み方法 ～

← 3/27(金)までに

QRコードよりお申し込みください

<https://forms.gle/mgZTyAvVUV4MWJ1g9>

- ・お問い合わせ：joa\_session@olympic-academy.jp
- ・JOAの概要／コロキウムの歴史／企画背景は裏面に！



## JOA とは？

日本オリンピック・アカデミー (JOA)は、1978年にオリンピックに関心のある教育・研究者や一般の人々を中心に設立されました。

2005年からは、特定非営利活動法人日本オリンピック・アカデミーとなりました。英語名称は“Japan Olympic Academy” (略称JOA)です。JOAはギリシャに本部を持つ国際オリンピック・アカデミー (IOA、1949年設立、1961年活動開始)を頂点とする世界の約150 (2024年現在)の国と地域にある国内アカデミーの1つです。活動の功績により、2018年にはIOAから

「アテネ賞」を授与されました。2024年現在、会員数は約250名です (学生を含む正会員、一般会員)。

オリンピックを競技だけでなく、様々な側面から幅広い視点でとらえてみようとするメンバーで構成されています。活動の関心事や対象は、オリンピック・パラリンピックの理念や歴史、大会のあり方、社会との関係、スポーツ医学や生理学、オリンピック・ムーブメントの普及や教育など、多岐にわたっています。

**一人ひとりの視点や考えを尊重しながら、一緒に活動しませんか？**

## 主な事業

- ◇毎年異なるテーマで開催する一大イベント  
**JOAセッション (講演・シンポジウム等)**
- ◇どなたでも気軽に情報・意見交換できる  
**JOAコロキウム (談話会)**
- ◇会員向けに開催する  
**JOAレクチャー、オリピック憲章勉強会**
- ◇IOAセッションなどへの**会員海外派遣**
- ◇機関誌「**JOA Times**」の発行
- ◇**出版物の刊行・監修**  
(オリンピック小事典、オンライン誌など)
- ◇学校や一般組織・団体への**講師派遣**  
(内容は基礎的なものや会員の専門など)



↑JOAセッションの様子  
(テーマの例：2023\_オリンピックの価値・魅力の再確認、2021\_オリンピックのソリダリティ、2018\_オリンピック教育 継続と充実)



↑各種 普及活動



↑中・高生対象教育プログラムへの講師派遣



↑海外セッションの様子 学生も参加可。  
～ギリシャ(オリンピア)を中心に毎年開催～

### ～ 20年以上続く、JOAコロキウムの歴史 ～

2002年6月18日、東京都渋谷区に所在していた(旧)岸記念体育館内のスポーツマンクラブにて、記念すべき第1回目が開催されました。

当初は〈映像を用いた自主グループ勉強会〉として発足しました。

2023年までは1ヶ月に1回のペースで開催され、なんと243回も開催されました。

2023/2024年度はJOAの運営体制の大幅な世代交代に伴い、若手会員らによる研究・活動報告が〈コロキウム (談話会) 〉として行われました。

2025年度は、次年度以降の在り方を検討/展望しながら開催いたします。

### ～ 2025年度の企画背景 ～

JOAセッションと共通のトピック = 「ミラノ・コルティナ2026冬季大会」を用いることにしました。新たな試みとして、従来は触れられることがなかったオリンピックの視点や大会を支える側の視点、メディアからは報道されることが少ない大会の裏側や実態、JOCの取り組みなどに着目することにしました。

アスリート (オリンピック) としての大会への参加・関与の仕方限定することなく、オリンピック・ムーブメントの実際の推進・展開方法や、ムーブメントに参画する人々の多様性に関わる話題を提供していただきます。

参加者のみなさんが新たな知見を得られる機会を目指します。



JOA ホームページはこちら→

